

## 輝け！シン尾花沢中

第80号

令和8年

7月24日

たたえるほほの あかるさよ ああ光よぶ 学びやに

## 令和8年度の一学期を振り返って①（1年：押切さん）

72日間の、令和8年度シン尾花沢中の1学期が終了しました。

終業式では、各学年代表が「一学期を振り返って」のテーマで、発表してくれました。

発表を聞いている私たちにとっても学び多き内容でしたので、3回にわたって紹介します。  
まずは、1年生代表：押切さんの発表です。

僕が一学期頑張ったことは三つあります。

一つ目は、**委員会**です。僕は、学級委員になり、はじめて多くの人をまとめることを体験することができました。学級のリーダーなのでとても大変でした。特に学級会の進行をしたり、二分前着席を呼び掛けたりしたことが難しかったです。ただ、大変ではありましたが、自分のできることが増えました。

二つ目は、**勉強**です。小学校の頃とは違い、勉強の内容が難しかったり、毎週の漢字テスト、さらに单元テストや期末テストがあったりと、「レベルがとても高い」と感じました。だからこそ、苦手な教科をたくさん勉強し、友達や先生に質問して、分かることが増えました。2学期からも頑張ります。

三つめは、**友達関係**です。小学校の頃はとても少ない人数でしたが、中学校では別の小学校から入学してきた人とも出会うことができ、うれしかったです。それと同時に、入学はじめには、「いろいろな人と話をしたり、友達を作ったりすることができるかな？」と不安になりました。でも、知っている人から紹介してもらい、話す人が増えました。さらに話しかけてみると、みんな優しくたくさん話してくれたので、不安がなくなりました。これからは、仲良くなってきたからこそ、言葉遣いや人とのかかわりを大切にしていきたいと思います。



1年生集合写真（春季大運動会）

「委員会」「勉強」「人間関係」…。中学生になっての新たな活動に戸惑いを覚えながらも前向きに捉えて取り組んだことにより、大きく成長したことがうかがえる発表内容でした。

怜生さんの発表から、どんなことにもあきらめずに立ち向い、挑戦するとともに、努力を継続することで、自分自身を成長させることができることを学ばせてもらいました。

【文責：校長 工藤雅史】